の入力が困難な場合には、最低１週間程度の間隔で入力をお願いしたい。また、PPEの状況は毎週水曜日までに入力することで供給可能となる。患者情報を管理するシステムであるHER-SYSについては、対象者を感染症患者と入院を要すると認めた疑似患者に限定し、検査・受診した疑い外来患者の入力は不要となった。陽性患者を診断した医療機関では、HER-SYS上で発生届の情報入力が可能となり、従来の紙媒体による保健所への発生届は不要とされ、最低限、発生届に関する基礎情報を入力し、その他は患者の状態に応じて入力することで可とされた。また、医療機関で入力ができない場合には、従前通り保健所に提出することも可能である。

⑵　インフルエンザの流行期に備えた発熱患者への注意喚起について（チラシ）（三戸常任理事）

前回の常任理事会で作成することを検討した発熱患者向けのポスターについて、原案を提示し修正・加筆する箇所の確認を行った。なお、本チラシは11月号の北海道医報附録として会員に発送する。

９．各部報告

⑴　公明党北海道本部「政策懇談会」［11月21日（土）15：00～15：30・ポールスター札幌］ならびに自由民主党北海道支部連合会　道政課題に関する令和２年度「団体政策懇談会」［11月24日（火）16：30～17：00・道議会４階－自民党大会議室］について（荒木常任理事）

公明党北海道本部および自民党北海道支部連合会との令和２年度の政策懇談会の開催決定について報告した。

道総医協関連事項（深澤副会長）

１．第４回地域医療専門委員会［10月20日（火）］について（佐古副会長）

地域医療構想に関するこれまでの取組状況および地域医療介護総合確保基金に新設された「区分６（勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業）」について報告があり、令和２年度北海道計画および北海道医療計画の中間見直し素案（案）（介護施設、在宅医療等の新たなサービス必要量を含む）について協議を行った。

お知らせ

「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼について

◇救急医療部◇

当会ホームページでは急病・急な症状時の対応を紹介する「応急手当WEB」、救急医療機関の適切な利用について理解を深めてもらう「救急医療啓発パンフレット」を登載しております。

これらの情報をより一層周知することにご協力いただけます医療機関におかれましては、自院ホームページに下記掲載URLへのリンクをお願いいたします。

なお、リンク掲載後のご連絡は不要ですが、今後の連携強化のため、リンクのご一報をいただければ幸いです。

●応急手当WEB

http://www.hokkaido.med.or.jp/firstaid/

●救急医療啓発パンフレット

http://www.hokkaido.med.or.jp/hokkaido/ambulance.html

連絡先：北海道医師会事業第四課
TEL　011-231-1727　　FAX　011-210-4514　　E-mail　4ka@m.doui.jp